

## 評価シート 様式

取組名	自然と都市が共生する学都仙台再編プログラム				
実施団体名 (代表団体名)	東北大学、仙台商工会議所	対象地域	仙台市		
		推薦団体名	仙台市		
① 実施状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか		② 実施体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について	
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。 <b>■</b> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。			<b>■</b> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。	
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。			<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。	
	(備考・特記事項)			<input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたとは判断できない。	
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について		④ 継続展開の見込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて	
	<input type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。 <b>■</b> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。			<b>■</b> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。	
	<input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかつたと認められる。			<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。	
	(備考・特記事項)			<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。	

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

## 評価シート 様式

取組名	自然と都市が共生する学都仙台再編プログラム		
実施団体名	東北大学、仙台商工会議所	対象地域	仙台市
(代表団体名)		推薦団体名	仙台市

○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見  大学の移転を期に、地域に開かれた大学として周辺の自然環境も取り込んだ新たな観光スポットとして仕立てようとしている点において、先導性がある。	○ 評価  ⑤ □ ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。 ■ 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。 □ ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)  本取組は、地域の大学と経済界が連携し、大学及び周辺の自然環境を新たな観光スポットに仕立てていくための体制等が整いつつあり、情報提供や移動手段等の改善を行うことにより、地方の元気再生事業として支援を行わなくとも本格的な展開が期待できるものである。	